

2017年度（2017年4月1日～2018年3月31日）事業報告

NPO法人西淀川子どもセンター

<ミッション（目的と役割）>

「子どもが多様な人と出会い、つながり、生き抜く力を得ること」

「子どもの不安や困難に近くで寄り添うこと」

<ビジョン（実施していく目標）>

「学びなおしや自分のつかみなおしへのプロセスを、いっしょによるこべる関係性と場面を増やすこと」

「周りの資源や情報を活かしあい、連携のための具体的な社会的提言をする」

I 2017年度 事業期間 2017年4月1日 ～ 2018年3月31日

II 事業の成果と課題

前半期9月末までの活動は、内閣府子供未来応援基金によって潤沢にサポートされたことで、多岐にわたって子どもたちに関わることができた。活動が継続できたことで、子ども本人からの相談は日常的になり、必要なときには行政や学校につなぐ体制になってきている。また、てらこや（学習支援）活動が区役所の補助事業に採択され、年間を通じた支援ができた。西淀川区の小学校は14校あり、人口は約10万人である。当センターにとっての「地域キーパーソン」は人数、頻度、内容が多様になってきている。

成果の内容

① 活動の中で、子ども自身の主体性が高まった。

今年度の子ども登録メンバー人数は、現在25名（継続が多く新規は5名）。関わりの中で、子どもたちが少しずつ自信を回復しつつある様子は、自校の学校行事や授業参観をスタッフに求めたり、長期欠席の子どもが修学旅行、体育大会、卒業式に参加することができたことなどで、実感している。転居することになったメンバー（小学生）が、夜間に一人でいるクラスメートを直接つないでくれるなど、主体性が出てきている。

② 子ども支援者が充実してきている

現場コーディネートの採用募集をして4名応募、そのうち1名がバイトで現在も活躍している。ボランティアにも、外部研修受講を勧めることができた。新ボランティアは18人応募、現在は5人が定着。

③ 関係機関との連携が深まった

西淀川区長が、主体的に協力を申し出てくださり活動についてのヒアリングも実施していただいた

行政の担当職員が複数異動となり心細かった。区内中学校の保健室との連携、相談や訪問（SC、SSW）があり、福祉課からの子ども事例の紹介もあった。（今年度4～9月の保健室メール69回）。

精神障がい相談支援センターからの10代若者（18才）緊急事例相談があり、6月から毎週来所した。現在の代表が、民生委員推薦委員なので全民生委員には当センターの存在を伝えることはできている。年度始めには、全小学校校長会および教頭会で、今年度も活動の紹介をさせてもらった。

区内の民生児童委員や更生保護女性会からの、事例相談や協力（ボランティアシェフ）も増えている。

お寺おやつクラブで毎月送ってくださるおやつ箱が2寺院増えて4カ所になった。夜間サテライト、交流イベント、訪問、会議などの際に、とても重宝している。

④ 組織（基盤）の強化

いろんな団体からの講師依頼（活動について）が増え、見学や取材や原稿依頼も多かった。

賛助団体が新しく7団体増え、企業のCSR活動としての問合せや依頼も増えた。他の自治体の視察や職員研修、中学校社会見学も受け入れた。

成功した要因

① 毎月のボランティア会議で、必ず研修を取り入れたこと。10月21日の10周年記念シンポジウムには95名の参加者があり、内容の評価も高かったこと。外部研修受講内容を適確に選んだこと。

② 内閣府基金が外部からの信頼の裏付けとなり、行政や学校や各機関から一目おかれた。

③ 啓発ポスターの出来の良さが評判になり、市役所、区役所、図書館、社協施設での掲示や、子育て連携機関の個人、民生委員会内などの協力依頼が進んでいる。また市内の専門学校からは、秋の学祭の研究発表に使いたいという依頼があった。

反省と課題

① スタッフ養成に時間がゆとり個人への適性が現場に大きく影響するので、引き続き今後の課題である。

② やりとり「件数」については、相談や会議などを含むとあまりにも内容が多様で、回数も多すぎて、記録が大変だった。

③ 各子ども本人にとっての地域のキーパーソンを具体的に設定して増やすことに、もっと重点をおくべきと思う。

④ 今後は、若い世代メンバーが自主的に取り組める活動内容を、ゆっくり増やしていきたい。

成果物：報告紙と封筒 2,000部 子ども支援啓発ポスターA2サイズ3種類 70枚×3種類=210枚

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) 事業名 「ぼびんず」 子ども自身への支援事業
 内容 電話・来所・出向による相談（関係機関と連携して実施）
 子どもの居場所づくり（文庫やイベント、室内や戸外の遊びや文化行事を実施）
 実施場所 西淀川子どもセンター（御幣島 6-9-3-101）及び対象の子どもにとって適切な場所
 実施日時 相談は随時。文庫は月 4 回程度実施
 対象者 地域の子どもの（小学生～高校生）と大人 年間延べ来所人数 156 名
 収入 107,000 円（民間助成金を含む）
 支出 197,475 円
- (2) 事業名 「夜間サテライト事業」 困難な状況にある子どもの居場所作り、生活・学習支援事業
 内容 ①「いっしょにごはん！ 食ベナイト？」 週 2 回程度 子どもと一緒に夕食を作って食べる
 ②「てらこや」 子どもの学びなおしや進学・就職のサポート、アート・文化、野外活動
 ③「個別支援」 子どもの個別の状況に応じた生活支援全般
 ④「余暇支援」 子どもの余暇を充実させるための支援
 実施場所 西淀川子どもセンター、「ねおほ」（御幣島 2-13-34）及び対象の子どもにとって適切な場所
 実施日時 毎週月曜日～土曜日の午後（夜間サテライトは火・土曜日の 17 時～20 時）
 対象者 地域の子どもの（「夜間サテライト」は原則 小学生、中学生 事前登録が必要）
 ①「いっしょにごはん！ 食ベナイト？」 45 回実施 年間延べ参加人数 266 名
 ②「てらこや」 89 回実施 年間延べ参加人数 269 名
 ③「個別支援」 メンバー 19 名（小学生 6 名、中学生 9 名、高校生 2 名）自立サポート 2 名
 ④「余暇支援」 13 回（いちご狩り、マラソン、観劇、キャンプ、卓球、野球観戦など）
 実施 12 回 年間参加延べ人数 155 名
 収入 5,467,267 円（区役所補助金、助成金、夜間支援基金を含む）
 支出 6,277,717 円
- (3) 事業名 「よっしゃ」 子どもを支援する大人の拡大と養成事業
 内容 人権啓発活動を広げ、子どもを支援する「人」を地域に増やすための地域セミナー
 やイベント（10 周年記念シンポジウム）を開催する
 実施場所 西淀川子どもセンターや「ねおほ」及び地域の適切な場所
 実施日時 ボランティア・スタッフ研修 4/9 6/4 6/24 7/29 9/3 9/29
 H2O サンタ NPO チャリティイベント 7/1～3
 10 周年記念シンポジウム 10/21
 講演会等を 16 団体で実施
 対象者 地域の大人・社会人・学生・諸団体 年間延べ 608 名
 収入 347,821 円（ボランティア活動支援基金を含む）
 支出 341,067 円
- (4) 事業名 「CAP」（子どもへの暴力防止ワークショップ）実施事業
 内容 子どもへの暴力防止のためのワークショップ
 実施場所 幼稚園、小学校、中学校、その他の団体
 実施日時 大人ワークショップ 5/13 5/25 5/26 3 回
 子どもワークショップ 5/31 6/1 6/2 6/19 6/20 6/21 6 回
 対象者 子ども（園児・小学生・中学生） 年間延べ 174 名
 保護者 地域の大人 教職員 年間延べ 73 名
 収入 270,000 円
 支出 117,260 円
- 2 その他の事業 今年度は実施せず

IV 社員総会の開催状況

- 第 1 回 総会
 (日時) 2017 年 5 月 7 日 11 時から 12 時
 (場所) ねおほ(大阪市西淀川区御幣島 2-13-34)
 (社員総数) 18 名 (出席者数) 12 名 (書面表決 5 名)
 (内容) ・2016 年度事業報告及び決算報告について
- 第 2 回 総会
 (日時) 2018 年 3 月 5 日 16 時から 17 時
 (場所) ねおほ
 (社員総数) 17 名 (出席者数) 10 名 (書面表決 6 名)
 (内容) ・2018 年度事業計画及び予算について
 ・2018 年度役員（理事・監事）の選出

V 理事会その他の役員会の開催状況

理事会は社員総会の開催時刻の 1 時間前に、また、9 月 25 日に同会場で理事・監事全員出席で開催した。
 運営会議は関係者が出席し、毎月、原則第 1 日曜日に開催した。

2017年度活動計算書（2017年4月1日～2018年3月31日）

NPO法人西淀川子どもセンター

（単位：円）

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	170,000	
賛助会員受取会費	528,000	
.....		698,000
2 受取寄附金等		
受取寄附金	1,285,066	
施設等受入評価益	0	
.....		1,285,066
3 受取助成金等		
民間助成金	97,000	
ボランティア活動支援基金	153,000	
日本財団助成金	4,107,767	
大阪市補助金	1,000,000	
.....		5,357,767
4 事業収益		
CAP事業収益	270,000	
よっしゃ等事業収益	314,321	
.....		584,321
5 その他収益		
受取利息	41	
雑収益	3,000	
.....		3,041
経常収益計		7,928,195
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
スタッフ給与	3,301,640	
諸謝金	198,685	
ボランティア謝金	454,000	
(2) その他経費		
家賃会場費（水光熱費を含む）	661,564	
旅費交通費	639,788	
ボランティア交通費	405,929	
消耗品費	203,970	
通信費	287,314	
印刷費	258,365	
委託費（会計、ポスター制作）	152,000	
食材費	189,717	
雑費（保険、修繕、研修他）	180,547	
事業費計		6,933,519
2 管理費		
(1) 人件費		
.....	252,121	
(2) その他経費		
家賃会場費	164,100	
加盟費、自治会費	68,300	
管理諸費（通信費、会議費、手数料他）	280,620	
管理費計		765,141
経常費用計		7,698,660
当期経常増減額		229,535
III 経常外収益		
1 固定資産売却益	0	0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		229,535
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		229,535
前期繰越正味財産額		2,580,590
次期繰越正味財産額		2,810,125

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

事業別 活動計算書 (2017年度)

注記

- ①「ぽびんず」子ども自身への支援事業
- ②「夜間サテライト」の居場所作り・生活支援事業
- ③「よっしや」子どもを支援する大人の拡大と養成事業
- ④「CAP」子どもへの暴力防止ワークショップの実施事業

収入	管理	ぽびんず	子供未来	ねおほ	団地	後半夜サテ	ボランティア基金	よっしや	CAP	合計	備考
繰越金	2,580,590									2,580,590	
前受金			4,107,767							4,107,767	
会費	170,000									170,000	17名
	105,000									105,000	14団体
	423,000									423,000	
寄付	1,035,066									1,035,066	
夜サテ						250,000				250,000	
補助・助成金				250,000	250,000					500,000	
ゆめ基金		97,000								97,000	
区役所				250,000	250,000					500,000	
ボランティア活動基金							153,000			153,000	
事業									270,000	270,000	御幣島幼稚園、長池幼稚園
講演料								194,821		194,821	
参加費		10,000	66,400			43,100				119,500	食べナイト、淡路島
雑収入	3,041									3,041	
収入合計	4,316,697	107,000	4,174,167	500,000	500,000	293,100	153,000	194,821	270,000	10,508,785	
支出											
管理費	200,800									200,800	
法定福利費	51,321									51,321	2016年3月分
会議費	10,453									10,453	
加盟費	68,300									68,300	年会費、自治会費
管理経費	434,267									434,267	支払手数料、後半家賃・水光熱費・諸経費
事業費										3,301,640	
人件費			2,075,000	226,800	276,300	723,540				3,001,640	
諸謝金	13,000					10,000	75,685	5,000	95,000	198,685	講師、CAP、会計入力
ボラ謝金	65,000		227,000	86,000	76,000					454,000	
交通費	72,492		313,240	13,546	80,400	86,110	35,340	16,400	22,260	639,788	スタッフ、講師
ボラ交通費	35,189		195,140	71,740	89,220		14,640			405,929	
家賃会場			384,100	87,000	10,000	30,000	21,610			532,710	団地家賃、ねおほ・大和田会場費
水光熱			70,713			58,141				128,854	ねおほ、団地 水道、電気ガス代
通信			216,390	30,608	26,709	13,507		100		287,314	電話、ネット、ケイタイ
消耗品			112,854	26,063	27,846	10,535	26,672			203,970	プリンタ、インク、用紙
印刷・製本			131,810			3,225	3,330	120,000		258,365	会報、報告紙、封筒
委託費(会計)			92,000							92,000	入力、NPOセンター
(ポスター)			60,000							60,000	啓発ポスター3種
食材	7,755		131,153			50,809				189,717	夜サテ、野外活動
雑費(保険)	1,080		37,429							38,509	NPO保険、労働保険、ボラ保険
雑費(修繕)			34,062							34,062	カメラ、電器
雑費(研修)			36,513							36,513	研修参加
雑費(その他)		2,959	46,214				21,290	1,000		71,463	お土産、打ち合わせ費
支出合計	765,141	197,475	4,163,618	541,757	586,475	985,867	198,567	142,500	117,260	7,698,660	
次期繰越金										2,810,125	

2017年度（2017年4月～2018年3月） 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

NPO法人 西淀川子どもセンター

2018年3月31日現在

科 目	金額（単位：円）		
I 資産の部			
1 流動資産			
銀行預金①りそな ②ゆうちょ	1,056,641		
郵便振替	1,647,090		
現金	109,394		
		2,813,125	
2 固定資産			
	0		
固定資産合計		0	
資産合計（A）			2,813,125
II 負債の部			
1 流動負債			
	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
	3,000		
固定負債合計		3,000	
負債合計（B）			3,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,580,590	
当期正味財産増加額（減少額）		229,535	
正味財産合計（C）			2,810,125
負債及び正味財産合計（B）+（C）			2,813,125

2017年度（2017年4月～2018年3月） 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

NPO法人 西淀川子どもセンター

2018年3月31日現在

科 目	金額（単位：円）		
I 資産の部			
1 流動資産			
銀行 ① りそな	890,202		
② ゆうちょ	166,439		
郵便振替	1,647,090		
現金	109,394		
流動資産合計		2,813,125	
2 固定資産			
	0		
固定資産合計		0	
資産合計（A）			2,813,125
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	3,000		
流動負債合計		3,000	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計（B）			3,000
正味財産（A）－（B）			2,810,125

この財産目録は、原本に相違ありません

平成30年 5月21日

NPO法人 西淀川子どもセンター
代表理事 西川 奈央

